

芝川小学校創立50周年記念特別企画

おとなも子どもも、
こんな学校に
行きたかった！

監督：オオタ ヴィン

「いただきます」シリーズ

ナレーション
吉岡秀隆

エンディングテーマ
ザ・ブルーハーツ

夢みる小学校

「自分のままでいいんだよ」

ありのままの自分でいられる、子どもファーストな学校とは？

わくわくがとまらない 希望あふれる”ミライの教育ドキュメンタリー”

出演：堀 真一郎、茂木 健一郎、尾木 直樹、辻 信一、高橋 源一郎 ほか

文部科学省選定

家庭向き 令和3年12月20日

10月27日（金） 17時00分～上映開始 場所：芝川小学校 体育館

詳しくは裏面をご覧ください。

芝川小学校PTA・50周年実行委員会共催



小学生がテラスを建設中!

「学校」はこんなに楽しい場所でした。

激動のAI時代に対応するため、2020年度から学習指導要領が、「アクティブラーニング(探求学習)」に大きく舵を切り、日本の公教育が揺れています。30年前から「体験学習」を実践している先進的な学校があります。宿題がない、テストがない、「先生」がいない、「きのくに子どもの村学園」です。この学校のスローガンは、「まず子どもをしあわせにしよう。すべてはそのあとに続く」。60年以上成績通知表がない「総合学習」を続ける伊那市立伊那小学校。校則ゼロ、定期テストをやめた、世田谷区立桜丘中学校の西郷孝彦前校長。本作には、子どもファーストな3つの学校が登場します。

ナレーションは、ドラマ「北の国から」の名優 吉岡秀隆。エンディングテーマは、ザ・ブルーハーツの「夢」。全国1000箇所で上映された映画「いただきます」オオタヴィン監督が「教育」をテーマにエモーショナルな映像で描きます。わくわくするシーンの連続、童心に帰ったような初々しい感動。「ミライの教育」を探る 感涙のドキュメンタリーです。

予告編見てね!



小学生が作ったよ!



ナレーション 吉岡秀隆



エンディングテーマ ザ・ブルーハーツ



映画出演者コメント

子どもも楽しい、教師も楽しい。体験学習を楽しみながら「考えるチカラ」が身につくのです。

体験学習は、前頭葉を発達させ、非認知能力を高め、しなやかな脳のネットワークを作ります。

この映画は、「教育の本質」をみせてくれます。「子どもファーストの学校」の姿を、みてください。

意味のない校則は子どもの考える力を奪うので無くしました。公立学校も、実は、かなり自由なんだよね。



堀 真一郎

(きのくに子どもの村学園学長)



茂木 健一郎

(脳科学者)



尾木 直樹

(教育評論家)



西郷 孝彦

(世田谷区立桜丘中学校 元校長)

あなたの町でも「夢みる小学校」を上映しませんか? お申し込みは、まほろばスタジオ▶



みんなで「ミライの教育」について語りませんか?

「夢みる小学校」上映会 & お話会 10月27日(金)@芝川小学校体育館

主催者からのメッセージ

芝川小創立50周年を記念して上映会を企画しました。

芝川小が今後も「楽しい場所」であり続けるために保護者・地域のみなさん・学校の先生たちが一緒に、映画を観ながら気楽にお話できる良い機会です。公教育にも「わくわくと多様性」が欲しいな、と思います。みなさんの参加を心よりお待ちしております!

上映日: 10月27日(金)

上映会場: 芝川小学校 体育館

住所: さいたま市大宮区天沼町2丁目1077

映画上映時間: 17:00~18:30 (90分)

お話会: 18:40~ 途中退室自由です。

その他: 飲み物・クッション・防寒着など 各自の判断でご持参ください。

お問い合わせ: info@shibakawa50th.net

会費: 無料

お子様連れの参加も大歓迎です。映画のみの参加でも大丈夫です。

主催: 芝川小PTA・50周年実行委員会

お申し込み: 観賞は無料ですが、事前にお申し込みが必要です。

Peatixからお申し込みください。

